

熱海市長選挙公開討論会 政策質問書

氏名 さいとう 栄



※下記アンケートは資料としてコピーして報道関係者等に配布させていただきます。

黒ボールペンにてご記入ください。モノクロコピー致します。

(1) 現状認識と将来像

現職の実績に対する現状認識(評価と課題。現職の場合、任期中の成果と課題を含む)
1期目は「財政再建」、2期目は「観光振興」、3期目は「住みよ熱海づくり(教育・福祉の充実)」に力を注ぎ、それぞれ成果を出した。4期目は「新型コロナウイルス」と「伊豆山土石流災害」への対応を最優先で進めながら、「熱海2030ビジョン」の実現に取り組む。
めざすべき将来像
「熱海2030ビジョン」 経済の持続的発展と豊かな市民の暮らしを実現できる 温泉観光地の全国モデルをつくる。

以下の内、現状の熱海市にとって必要不可欠と考える政策を上位から3項目順に並べ、下記項目を参考に、それぞれについて出来るだけ具体的にお答えください。

- ①政策内容 ②重要と考える理由 ③達成期限 ④政策実行の手段 ⑤予算と財源

(2) 短期政策と長期政策

① すぐに行う短期重要政策

第1優先	伊豆山土石流災害からの復旧・復興
第2優先	災害に強いまちづくり
第3優先	新型コロナウイルス感染症への対応 コロナ禍における経済対策

②4年間で行う長期重要政策

第1優先	観光地経営の仕組みづくり
第2優先	熱海版地域包括ケアシステムの整備
第3優先	地域コミュニティの存続と活性化

(3)テーマ別具体策

①:「伊豆山土石流災害の政策」についての具体策

第1優先	被災地域の復旧・復興
第2優先	被災者の見守り・相談支援
第3優先	被災者の生活再建支援

②:「経済政策」についての具体策

第1優先	DMO(観光まちづくり法人)による機動的な観光政策の実現 宿泊税などを活用した観光インフラの整備
第2優先	企業向けプロモーション等による新たな市場の開拓
第3優先	熱海の社会課題を解決する企業の誘地

③:「医療・福祉政策」についての具体策

第1優先	重層的支援体制整備事業 (福祉のたて割りをなくす)
第2優先	元気で長生きのまちづくり
第3優先	就学前の子育て支援 (認定こども園の拡充・児童発達支援センター)

④:「教育政策」についての具体策

第1優先	小中一貫教育の検討
第2優先	国内外で活躍できる人材の育成 (ICT教育・英語教育の推進)
第3優先	熱海を知り、郷土愛を育む教育の推進

上記テーマ以外の重要課題

第1優先	市民インフラの整備・更新
第2優先	地球温暖化への対応
第3優先	障がい者に優しい観光地づくり